

平成 25 年 4 月 30 日

各 位

会社名 JPN ホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 蓮田 輝 孝  
 (JASDAQ・コード8718)  
 問合せ先 取締役経営統括部部长 渡邊由紀生  
 電話番号 (03)5992-1186(代表)

## 支配株主等に関する事項について

当社の支配株主等に関する事項は、下記のとおりとなりますので、お知らせいたします。

### 1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）またはその他の関係会社の商号等

(平成 25 年 1 月 31 日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
株式会社 クレディセゾン	親会社	71.40	0.00	71.40	株式会社東京証券取引所 市場第一部

### 2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

#### (1) 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的关系

当社は、当社議決権の71.40%を所有する株式会社クレディセゾンの連結子会社であり、同社を親会社とする企業グループに属し、サービス事業、アウトソーシング事業及び保育事業を行う事業会社を持つ持株会社であります。

取引関係につきましては、当社は親会社との間で、業務代行業、リサーチ事業、人材派遣事業及びテレマーケティング事業の受託業務を行っております。当社の売上高に占める比率は23.0%であり、主要な取引先であります。親会社は、経済合理性等を踏まえた経営判断により当社への委託を行っているため、当社の回収実績が低迷した場合や他社との価格競争によっては、親会社からの受託業務が減少するなどの可能性があります。平成25年4月30日現在における親会社との人的関係につきましては、役員については、取締役（非常勤）1名、社外監査役（非常勤）1名を親会社より受け入れており、また親会社からの出向社員を従業員として1名受け入れておりますが、これらは当社からの要請に基づくものであります。

#### (役員等の兼務状況)

(平成25年4月30日現在)

役職	氏名	親会社等での役職	就任理由
取締役 (非常勤)	高三 和之	株式会社クレディセゾン クレジット事業部債権管理部長	豊富な見識をもとに、当社事業に関する助言を得ること、及び
社外監査役 (非常勤)	櫻井 勝	株式会社クレディセゾン 監査役	監査体制強化等を目的として、当社が招聘しております。

(注) 当社の取締役7名、監査役3名のうち、親会社との兼任役員は当該2名のみであります。

(出向者の受入れ状況)

(平成25年4月30日現在)

部署名	人数	出向元の親会社等又はそのグループ企業名	出向者受入れ理由
経営統括部	1名	株式会社クレディセゾン	財務経理部門強化のため、当社が招聘しております。

(注) 平成25年1月31日現在の当社の従業員数は23名(臨時従業員含む)であります。

- (2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、また上場会社が親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係などの面から受ける経営・事業活動への影響

当社は、親会社である株式会社クレディセゾンと協力関係を保ちながら事業を展開しておりますが、同社からの事業上の制約はなく、当社独自の経営方針・経営戦略に基づき事業活動を行っております。また取引条件につきましては、市場価格等を勘案し交渉の上、一般的な取引条件に基づき決定しております。親会社は通常の株主としての権利のみ保有しており、当社に対する経営上の重要な意思決定権限はありません。

- (3) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、親会社との取引関係や人的資本的關係などの面から受ける経営・事業活動への影響等がある中における、親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

当社は、株式会社クレディセゾンと必要に応じて協力関係を保ちながら事業遂行しておりますが、重要な事項につきましては、法令及び定款等に則り、十分な議論を経て、厳正な判断の上で意思決定することを基本的な考え方としております。

よって、親会社からの役員の兼務状況や受入出向者の状況は、当社独自の経営判断を妨げるものではなく、一定の独立性が確保されていると認識しております。

- (4) 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

上記(1)～(3)のとおり、株式会社クレディセゾンからの事業上の制約はなく、当社は独自に経営・事業活動を行っており、同社からの独立性は確保されていると認識しております。

### 3. 支配株主等との取引に関する事項

平成25年4月30日提出の有価証券報告書の「(関連当事者情報) 当連結会計年度(自平成24年2月1日至平成25年1月31日) 1. 関連当事者との取引」をご参照ください。

### 4. 支配株主等との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社と株式会社クレディセゾンとの取引条件につきましては、当社と関連を有さない第三者との取引における一般的取引条件と同様に決定しており、少数株主の利益を損ねることのないよう努めております。

以上